

# 北小だより

平成21年1月号

津山市立北小学校 (22-8168)

## 1月の行事予定

日	曜	児童関係	全体行事	給食
1	木	元旦		／
2	金			／
3	土			／
4	日			／
5	月			／
6	火			／
7	水	冬季休業終了		／
8	木	第3学期始業式・一斉下校 11:40		／
9	金	短縮4校時・学年別下校 13:50	PTA地区役員候補者提出	○
10	土			／
11	日			／
12	月	成人の日		／
13	火			○
14	水	学級集金日・ぶっくまる 10:00～・一斉下校 14:50		○
15	木	学級集金日・交通指導	PTA三役会・実行委員会 19:00	○
16	金	避難訓練		○
17	土		山北子供会廃品回収	／
18	日			／
19	月	委員会		○
20	火			○
21	水			○
22	木	短縮5校時・学年別下校 14:50		○
23	金			○
24	土	きらきら作品展(～26日)	ひと・ふれあい講演会	／
25	日			／
26	月			○
27	火			○
28	水			○
29	木			○
30	金	全校児童朝会	2年学年PTA	○
31	土			／

## 2月の行事予定

- 6 (金) 交通指導
- 9 (月) 安全点検
- 10 (火) 児童集会
- 11 (水) 建国記念の日
- 13 (金) ～16 (月) 津山市教育美術展
- 16 (月) 代表委員会
- 17 (火) 新一年生入学説明会
- 26 (木) 新一年生1日体験入学
- 27 (金) 参観日
- 2月中旬以降 中学校入学説明会

## 新年明けましておめでとうございます 今年が丑年です 牛のように 泰然自若の構えで

平成21年の新春にあたり、今年的一年が昨年にもまして充実した素晴らしい年になりますよう、皆様のご幸福を祈念いたします。



さて、学校の方は、昨年12月24日(水)に第2学期の終業式を終え、子どもたちは12月25日から新年1月7日まで、冬休みとなっています。

2学期は、一年の中で子どもたちが一番成長する時期です。文字通り「実りの秋」として、それぞれの学年で学習に取り組み、成果が上がりました。日々の教室での学習の積み上げも着実に進みました。また、保護者の皆様や地域の皆様に、全校の子どもたちの成長ぶりをわかりやすく見ていただくために実施した9月の運動会、10月の参観日、11月の学習発表会、12月の人権参観日等の行事でも充実した学習活動を通して成長している姿を存分に見ていただけたと思います。

第2学期の終業式でも、子どもたちに対して、秋から初冬にかけての2学期の学習全体への取り組みの姿勢と成長ぶりをしっかりとほめたところです。特に集団学習で友だちや異学年の人と協力したり、支え合ったりして目標を達成するために努力をしていく姿が多く見られたことはこの上なく嬉しいことでした。

それでも、もう少し足りないところ、あと少し気をつけて欲しいところもあります。例えば、

- ・自分からする気持ちの良いあいさつ
- ・友だちを傷つけてしまう乱暴な言葉のがまん
- ・学校生活のきまりを守って気持ちの良いくらし

等が、学校全体として子どもたちにあと少し取り组ませたい教育内容です。

今年度の3学期と4月からの平成21年度新学期からを見通した取り組みが必要です。今年の干支の牛にちなんで、ゆっくりどんと構えて着実な取り組みで子どもたちに教えていきたいと考えています。「継続は力なり」で粘り強い取り組みを進めますので、どうか保護者・地域の皆様、学校としっかり連携していただいて、北小教育活動へのお力添えをお願いいたします。

# 教 育 活 動 の 紹 介

## ☆☆☆地域の方を講師にお願いしての体験学習☆☆☆

### 育成会リーダー研修干支作り

- ・ 11月29日(土) 午前10時～午後1時 北小学区青少年育成協議会の恒例行事「リーダー研修干支作り」が北小体育館で開催されました。
- ・ 育成会のリーダー研修は北小5年生が参加します。夏の「キャンプ」に引き続き今年度2回目のリーダー研修でした。
- ・ 講師は、毎年お願いしている津山民芸社の白石靖さんです。竹細工で今年の干支である牛のストラップ作りを指導してくださいました。
- ・ 白石さんは、短時間で牛の竹細工ストラップが完成できるように事前に仕上げ直前までの作業工程を済ませてくださっていました。
- ・ 白石さんは、「例年のことだが、本当は全工程の作業体験をしてもらいたい。けれど時間がなくて、無理なので、仕上げの直前まで準備してくるようになる。数が多いので大変です。」と話されていました。
- ・ 優しい口調での指導でしたが、「自分勝手に作るのはだめ。作り方をよく聞いて、手順通り作ることが大切だ。」と厳しいところもあり、5年生の子どもたちにとって、本当に貴重な体験研修になりました。
- ・ 完成後、育成会の方が体育館の前で、早朝より準備して、大きな鉄板で焼かれた焼きそばをみんなでいただき、研修終了となりました。
- ・ 白石さんには、長年の干支作りの指導のお礼ということで、育成会から感謝状と記念品が贈られました。



### 米作り体験のお礼の会

- ・ 12月18日(木) 3・4校時に総社西町内会の方7名をお招きして、米作り体験のお礼の会を実施しました。
- ・ 米作り体験は、北小学校5年生の社会科と総合的な学習の一環で実施しました。
- ・ 秋本町内会長さんにとりまとめをしていただき、総社西の上原さんの田んぼをお借りして、5月に田植え体験を、そして10月には稲刈り体験をさせていただきました。
- ・ 田植えと稲刈り体験の日は、両日とも総社西町内会から多くの方が講師として、田んぼに入って指導してくださいました。田植えでは、昔ながらの手植えの仕方を、稲刈りでは鎌を使っての手刈りの仕方を教えてくださいました。
- ・ そして、田んぼで実った稲を5年生の子どもたちのために精米までしていただき、学校に届けていただきました。
- ・ こんなによくしていただいた総社西町内会の皆さんへのお礼ということで、学校にお招きして、お礼の会を開催しました。
- ・ 準備は、多くの5年生の保護者の方に手伝っていただき、いただいたお米の料理ということで、手巻き寿司を作って、おもてなしをしました。
- ・ お礼の会では、5年生の子どもたちが、リコーダーの合奏を演奏したり、町内会の皆さんに感謝の言葉をお伝えしました。



## ◆◆◆携帯電話の正しい利用について◆◆◆

- ・ 12月18日に開かれた政府の「教育再生懇談会」で子どもの携帯電話利用に関する素案がまとめられました。
- ・ その中で、小中学生は「必要がない限り携帯電話を持つことがないように、保護者、学校が協力する」と学校への持ち込みの原則禁止を打ち出しました。
- ・ 現在、子どもたちの携帯電話の利用状況は、小学校高学年で30%、中学生になると70%に達する勢いです。(全国平均、専用・共有合わせた所持率)
- ・ 所持率が高くなるにつれて、子どもたちに悪影響を及ぼす次のような問題点が出てきています。

- ①携帯電話(メール等)への依存
- ②生活習慣の乱れ
- ③コミュニケーション能力の低下
- ④集中力・学力の低下

- ・ 携帯電話は、私たちの生活に役立つ便利な道具です。多くの子どもたちは正しい使い方をしてはいますが、誤った使い方をしていたり、危険性に気づいていない場合もあります。小さい頃からモラルを身につけさせる必要があります。
- ・ 利用をさせているご家庭では、今一度子どもと話し合ったり、家庭でのルール作りを考えてみませんか。

